



総合学科の創造性 地域の力に

に し め

新志芽通信

No. 016

令和7年10月9日
秋田県立西目高等学校

《農業科学系列》 林業体験学習 【9月16日(火)】

秋田市河辺戸島にある秋田県林業研究研修センターから講師をお招きし、農業科学系列の生徒45名に対して林業体験学習を行いました。テーマは「県内の林産業の取り組みを知り、先進林業技術・経営について理解を深める」。講義では林業の重要性や林業大学校のカリキュラムなどについてのお話がありました。その後、外に移動し、校地内にある枯れてしまった高さ15mほどの松の木を、講師の方が切り倒す様子を見学しました。大木が次第に傾いていき、最後に勢いよく地面に打ち付けられる様子はとても迫力があり、生徒たちからは拍手がおこっていました。体験ではチェーンソーを用いた木材の裁断を行いました。実際に体験した3年生の有明優心くんは「チェーンソーでの木の裁断は意外と簡単だった」と話していました。



《1年生 産業社会と人間》 ふるさと企業紹介 【10月1日(水)】



本校生徒たちの就職や進学相談にのってくださっている、職場定着就職支援員の齋藤香奈子さんが、ふるさと企業紹介の講演を行いました。秋田県内の企業が、自動車、航空、医療など、いろいろな分野に関わっており、成長産業としてどんどん発展してきている事を分かりやすく説明してくれました。また、由利本荘地区にあるTDKとプレスステージ・インターナショナルについては、仕事の内容や福利厚生充実など、企業の魅力について、より詳しく紹介してくれました。下に生徒の感想を紹介します。

航空機部品等製造企業例

秋田精工（株）
〔由利本荘市〕



プレステージ・インターナショナル（株）
〔由利本荘市〕

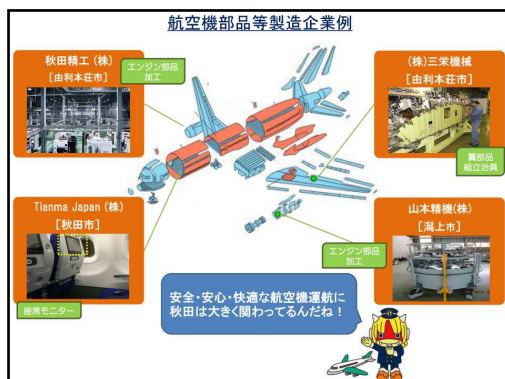


（株）三栄機械
〔由利本荘市〕



自分たちが生きている中で様々な企業が色々な所で日本のみんなのことを支えて頑張っていることが分かりました。また、自分が将来仕事に就く時のためにも今のうちから多くの企業を知っておきたいと思いました。身だしなみ・あいさつ・目を見て話を聞くの3つを頑張りたいです。

私は、今日の話聞いて、地域資源を活かした成長産業がたくさんあることが分かりました。私は、秋田県に残って働くつもりはなかったけど、残ることも視野に入れたいと思いました。TDKなど秋田県内にある企業が、日本国内だけでなく世界中に拠点を持つということを知ることができました。



TDK(株)とTDKエレクトロニクスファクトリーズの違い

TDK(株)

職種:「技術補助・技術事務」

内容:電子部品を製造する装置の組立・装置制御、生産・製造技術又はその補助業務、品質保証業務、技術スタッフ、アシスタント業務等

勤務時間:①8:30~17:00 ②9:00~17:30

年間休日:125日 土日祝日休み

**職種：「製造オペレーター・製造に係るスタッフ・設備メンテナンス
その他スタッフ」**

内容:電子部品製造設備の操作、製造設備の維持・予防管理、

勤務時間：例①7:45～19:55 日勤(12h)

勤務時間・例①7:45～19:55 日勤(12h)、
②19:45～7:55 夜勤(12h)の交替制(シフト制)

年間休日:188日 3勤3休

求める人材



Hospitality

Communication

Challenge

にかほキャンパスと**共に成長**していきたい
という気持ちがある方

「お客様のお困りごとを解決して差し上げたい!」というおもいやり。

周りの人を助け、周りの人を活かし、周りの人の力を引出すコミュニケーション能力。

失敗を恐れず、失敗から学ぼうとする姿勢。チャレンジ精神。

全国高校サッカー選手権 秋田県大会壮行会【10月6日(月)】

10月4日(土)から始まる第104回全国高等学校サッカー選手権秋田県大会の壮行会が行われました。主将の三浦樹くん(3年)は決意表明の中で、「全国大会ベスト16以上をノルマとして頑張ってきました。まずはこの大会で優勝して全国に出場します!」と大会に対する意気込みを力強く話してくれました。関谷校長先生、生徒会長小沼夢菜さんからの激励の言葉に、選手たちは決意を新たにしている表情がうかがえました。ソユースタジアムで行われる、10月18日(土)の準決勝、25日(土)の決勝は全校応援が予定されています。サッカー部のみなさんには、昨年に続く2連覇を達成し、全国大会への切符を獲得して欲しいです。選手のみなさんの活躍を期待しています。頑張ってください!



合格体験記の紹介③(「進路の手引」より)

今回は、聖園学園短期大学に合格した長瀧愛結花さんの体験記を紹介します。

進路実現のために

教養文化系列 長瀧愛結花



私は、2年生の時に就職から進学に進路変更しました。子どもに関わる仕事をしたいと思ったので、県内の保育科がある聖園学園短期大学に進学先を決めました。私が、進路を実現するために意識して取り組んだこと、やっておいた方がよいと思ったことを紹介します。

1 進学先を調べる

私は、進学先を知ることが大切だと思ったので、オープンキャンパスに参加したり、パンフレットや学校のホームページを何回も確認し、重要なことや大切なことをメモ帳にまとめたりしながら進学先への理解を深めました。進学先を深く知ること入学後がイメージしやすくなると思うので、早めに調べるとよいと思います。

2 面接・口頭試問

私は、指定校推薦で受験を決めました。面接の他に口頭試問があったので、どちらも練習しました。面接練習では、調べたことや過去に受けた先輩からの助言、面接内容などを参考に面接練習を行いました。口頭試問では、何が出るかは本番にならないと分からないので、時事問題や保育、子どもについて調べ、何が聞かれても答えられる準備、練習をしました。時事問題は話題になったこと、保育や子どもに関することは童謡や行事などを中心

に調べたほうがよいと思います。どちらも、何回も繰り返し練習しないと冷静に答えることができないので、たくさん練習して慣れることが大切です。

3 入退室

入退室の練習をするときには、引き戸の場合と開き戸の場合の練習をした方がよいと思います。私は、引き戸の場合しか練習しておらず、開き戸の場合は調べただけで練習をしていなかったのがパニックになってしまいました。両方の入退室の仕方を確認した方が安心して面接に集中することができると思うので、練習しておくとうよいと思います。

4 受験当日

受験前日は、忘れ物が無いかを確認していつもより早めに寝ました。当日は緊張していたので、音楽を聴いたり、母親と喋ったりしながら会場に向かい緊張をほぐしました。会場に着いたら、面接ノートや自分で調べたことをまとめたノートを確認し、順番が来るまで待っていました。

5 まとめ

それぞれの進路に向けてやることを早く始めると、焦らず落ち着いた状態で活動できると思います。一日一日を大切にして、進路を実現できるように頑張ってください。応援しています。

6 おすすめ参考書・問題集

『パスポート国語必携 四訂版』 桐原書店